



新しい駅舎の完成を喜ぶ地域の皆さん

「陸中折居駅の駅舎が早期完成」

東北本線陸中折居駅で27日、新駅舎完成を祝う式典が行われ、関係者や地域住民ら約100人で祝いました。旧駅舎は震災で被害を受け、老朽化もあつたことから、9月に解体していました。菊池博行水沢駅長が「駅舎が新しく生まれ変わった。末永い利用を」とあいさつ。ナンテンの記念植樹のほか、水沢駅までの記念乗車が行われました。



待ち望んだレースをファンが見守る

「水沢競馬が震災から復活」

東日本震災で施設に甚大な被害を受け延期されていた水沢競馬が12月10日、予定から8カ月遅れで開幕しました。開幕セレモニーでは、県競馬組合副管理者である小沢昌記市長が「皆さんの力で、これからますます発展させていきたい」とあいさつ。場内には水沢開催を待ち望んでいたファンらが詰め掛け、レースやイベントを楽しみました。



来賓や利用者代表によるテープカット

「前沢図書館を新装」

前沢図書館の新装開館記念式典が12月23日、前沢総合支所に隣接する同館で行われ、関係者約80人がテープカットなどで開館を祝いました。旧まなび館を改装した同館には4万冊以上の書物が所蔵され、約2万3000冊が閲覧できます。バリアフリーに配慮しエレベーターが設置されたほか、2階に授乳コーナーが設けられ、家族で本を楽しむ環境が整備されました。この日は絵本の読み聞かせや映画会が行われ、多くの親子連れでにぎわいました。



大勢にお祝いされて緊張気味のカネさん

「おめでとう！百歳を祝い記念品」

市は12月28日、満百歳を迎えた高橋カネさんⅡ胆沢区若柳字兎口Ⅱに記念品を贈り、長寿を祝いました。カネさんは若柳字水沢野に生まれ、17歳で故郷・等さんと結婚。2男2女をもうけ、孫3人、ひ孫8人に恵まれました。いつも優しく働き者だったというカネさん。野菜を中心に、一日三食しっかり食することが長寿の秘訣です。



小沢市長(左)と河野館長(右)と雅也くん

「宇宙遊学館が来館者5万人を達成」

開館から3年7カ月を迎えた奥州宇宙遊学館の来場者数が12月4日、延べ5万人に到達しました。来館5万人目となったのは、水沢南小5年の菊地雅也くん。星が好きで、同館主催の星空観望会にもよく参加しています。河野宣之館長から、認定証と記念品のミニ天体望遠鏡が贈られると、雅也君は笑顔を見せていました。

伊手熊野神社蘇民祭 1月21日(土)

会場：伊手熊野神社

☎熊野神社蘇民祭保存会 (☎☎ 2353)

400年以上の歴史を持つ伝統の祭り「伊手熊野神社の蘇民祭」。火たき登りで男衆があがる歳戸木は、高さ3mを超え、県内の蘇民祭では最大級です。

●行事予定

- 18:00 四角登り(祈願者らが角灯を手に供物などを神社に運ぶ)
- 21:00 火たき登り(火の付いた組み木の上で、男衆が氣勢を上げる)
- 22:00 別当および袋登り(別当と蘇民袋が神社にのぼり五穀豊穡を祈願する)
- 23:00 鬼子登り(麻衣に鬼の面をつけた子どもを背負った父親が神社にのぼる)
- 23:30 蘇民袋争奪戦(取り主を目指し、男衆が蘇民袋を奪い合う)



黒石寺蘇民祭 1月29日(日)・30日(月)

会場：黒石寺

☎本庁商業観光課(内線 273)

1000年以上の歴史を持つ裸の男と炎の祭り「黒石寺蘇民祭」。五穀豊穡、災厄消除を祈願するこの祭りは、古來からの儀式を現在に伝える貴重な民俗文化財です。ぜひご覧ください。

●行事予定

- 【29日】
- 22:00 裸参り(川で身を清め、掛け声を上げながらお堂を巡る)
- 23:30 燗燗木登り(火の付いた組み木の上で、男衆が氣勢を上げる)
- 【30日】
- 2:00 別当登り(蘇民袋を持った行列が薬師堂に進み加持祈禱を行う)
- 4:00 鬼子登り(子どもを背負った氏子が薬師堂にのぼる)
- 5:00 蘇民袋争奪戦(取り主を目指し、男衆が蘇民袋を奪い合う)
- ※水沢駅・水沢江刺駅と黒石寺を結ぶ臨時バスを運行
- ※国の重要文化財「薬師如来坐像」「慈覚大師像」公開
- (29日午後3時～5時、30日午前2時～4時)

